関西団地軟式少年野球 第92回中央決勝大会

・準決勝・決勝（4日、大阪府箕面市・関西電力総合運動場）

準決勝2試合と決勝が行われ、千里丘イーグルスが美木多イーグルスを7―4で下し、春夏連覇を遂げた。また、4年生以下で行われる「第25回ジュニア選手権大会」（デイリー後援）の決勝も行われ、北花田タイガー（南大阪）が初優勝を飾った。

▽決勝
千里丘イーグルス（北大阪） 002050｜7
美木多イーグルス（泉北） 110200｜4
（六回時間切れ）
（千）武村、川原―魚住 （美）中川―多田
▽本塁打 佐竹（千）桧垣（美）▽三塁打 浅野、魚住（千）中川、黒木（美）▽二塁打 佐竹（千）竹内（美）

千里丘イーグルス 春夏連覇

㊧春夏連覇を飾った千里丘イーグルス

㊦三回に同点ランニング弾の千里丘イーグルス・佐竹

主催 デイリースポーツ、関西団地軟式少年野球連盟
後援 都市再生機構、URコミュニティ西日本支社
協賛 内外ゴム、オリックス野球クラブ

真の王者だ2度ビハインドはね返した

歓喜の輪は、重圧に打ち勝った証しだ。春の覇者、千里丘イーグルスが逆転劇で春夏連覇を成し遂げた。藤井敬一監督(48)は「『連覇するんや』が合言葉だった。バラバラだったチームが『連覇』と言えば、皆が同じ方向を向くようになった」と春からの成長を語った。

勝利への執念を見せつけた。2点ビハインドの三回だ。先頭の9番・浅野が右越え三塁打で出塁すると、1番・佐竹が左中間を破る同点のランニング本塁打。再び2点リードを許したが、五回に1点を返し、佐竹の左越え二塁打で無死二、三塁。内野ゴロで同点、野選で勝ち越すと、4番・魚住の適時三塁打とスクイズで相手を突き放した。この回5点の猛攻だ。

初回に失点につながる失策を犯した佐竹は「最初のエラーを取り返そうと、絶対にヒットを打つと思った。連覇できてうれしい」と満面の笑み。魚住は「1、2、3番で勢いづいて自分も打てた」とつながりを強調した。

主将の川原は「追い詰められたけど、優勝できたのは自分たちの力だと思う」と胸を張る。出場全チームが「打倒千里丘」を掲げた今大会。一丸で栄冠をつかみ取り、真の王者を証明した。

（船曳陽子）

美木多惜敗「強くなれる」中川主将確信

初の栄冠を狙った美木多イーグルスだったが、惜しくも春の王者の前に屈した。「大会前は貧打だったけど、点を入れられても、打って点を入れてくれる」と中川主将。手応えを感じつつも、ナインの表情は負けた悔しさがにじみ出ていた。

ランニング本塁打を放ち激走する美木多イーグルス・桧垣

準決勝は先発・多田が五回まで無安打投球。打線も小刻みに点を奪う快勝劇を演じた。決勝も相手の失策などで先制。同点の四回には「（8番の黒木）大夢がいつもやったら打ってくれるけど、打てなかったので代わりに打ってやろうと思った」と、桧垣の2点ランニング本塁打で勝ち越したが、その後相手打線につかまり頂点には届かなかった。

「基礎からもう一度やったら強くなれる」と中川。この敗戦を糧にさらなるレベルアップを誓った。

【千里丘】		打	安
③	佐竹	4	2
④	平山	2	0
⑤	大本	3	1
②	魚住	3	2
⑧1	川原	2	0
①8	武村	3	2
⑨	山本	0	0
H	三原	1	0
9	西尾	0	0
H9	松平	0	0
⑥	村上	2	1
R6	有方	1	0
⑦	浅野	3	1
		24	9

【美木多】		打	安
⑥	木口	3	0
③	出田	3	0
①	島川	2	1
②	中田	3	0
⑤	多島	3	1
⑦	竹内	3	1
⑨	太田	2	0
④	黒木	3	1
⑧	桧垣	1	1
		23	5

V戦士喜びの声

平山「春夏連覇ができたので、全国大会も頑張りたい」

大本「準決勝がコールドでいい感じで決勝へいけた。全部力を出し切れた」

武村「落ち着いて投げられた。自分も打ててよかった」

山本「安打は打てなかったけどバントが成功してよかった」

三原「緊張したが、みんなが団結して勝てたのでよかった」

西尾「全力でプレーできた。5年生なので来年も優勝する！」

松平「いいところで出塁できた。春夏連覇は少ないのでうれしい」

村上「今まであまり打てなかったが、今日は2本打てたのでうれしい」

有方「6年生のためにいいプレーをしようと頑張った」

浅野「2点リードされて、絶対打とうと思った。三塁打はうれしかった」

【竹城台】		打	安
①	中條	2	1
④	片岡	2	0
H4	田中	1	0
②	吉田	2	0
③	住本	3	1
⑥	野口	1	0
⑤	宝田	2	0
⑧9	清水	2	0
⑨	中橋	1	0
8	小谷	0	0
⑦	春田	1	0
H	梶山	1	0
7	中川	0	0
		18	2

【北花田】		打	安
①	大谷	3	1
⑥	森岡	1	0
②	瀬川	2	1
4	芝野	0	0
④2	井上	1	0
③	菅野	2	0
⑨	山口佑	1	0
9	田中優	0	0
⑤	奥田	2	0
⑦	大林	2	0
⑧	武藤	1	0
8	山口力	0	0
8	田中雅	1	0
		16	2

北花田タイガージュニア初制覇

北花田タイガーがジュニア選手権で初優勝を飾った。1死二、三塁からのタイブレークとなった六回に先に3点を奪われたが、その裏に敵失で同点。1死二塁から芝野がサヨナラ適時打を放った。「3点（ビハインド）はきつかったけど、逆転して絶対優勝しようと思った」と井上主将。「自分たちの学年で優勝したかった。5、6年生になっても優勝したい」と力強く宣言した。

▽ジュニア決勝
竹城台少年野球クラブ（泉北） 00101｜2
北花田タイガー（南大阪） 10100｜2
（タイブレークの結果6―5で北花田の勝ち）
（竹）中條―吉田 （北）大谷―瀬川、井上
▽本塁打 大谷（北）

西脇ワイルドキッズ・山田主将

「勝ちたかった。まず1つアウトを取ろう、元気を出そうとみんなで言ってたけど…。（下級生に）次は優勝してほしい」

晴美台タイガース・篠藤主将

「最後なので思い切っていこうと思った。逆転すると信じていた。もう一度美木多とやれたら、今度は勝ちたい」

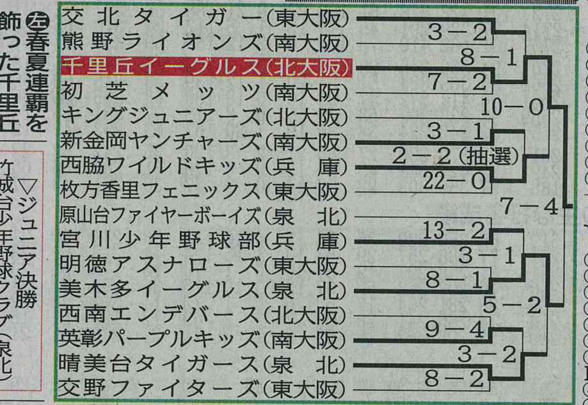
▽準決勝
美木多イーグルス（泉北） 120110｜5
晴美台タイガース（泉北） 000002｜2
（六回時間切れ）
（美）多田―中川 （晴）北村、篠藤―入船
▽三塁打 桧垣（美）

西脇ワイルドキッズ（兵庫） 000｜0
千里丘イーグルス（北大阪） 73×｜10
（三回コールド）
（西）西村、東田浩―小出 （千）川原―魚住

【西 脇】		打	安
②	小出	2	0
①64	西村	1	0
⑧	今井	1	0
⑥1	東田浩	1	0
⑦	瀧井	1	0
⑨	柴垣	1	0
③	赤木	1	0
⑤6	山田	1	0
④	川田	0	0
5	長谷川	0	0
H	東田彪	1	0
		10	0

【千里丘】		打	安
③	佐竹	1	1
④	平山	1	0
⑤	大本	2	2
②	魚住	1	0
①	川原	1	0
⑧	武村	2	1
⑨	山本	0	0
⑥	村上	1	1
⑦	浅野	2	0
		11	5

【美木多】		打	安
⑥	木口	2	0
③	出田	2	0
②	島川	1	0
①	中田	3	1
⑤	多島	3	1
⑦	竹内	2	1
⑨	有住	0	0
H9	太田	2	0
④	黒木	2	1
⑧	桧垣	2	1
		19	5

【晴美台】		打	安
⑤	下村	2	0
④6	清水	1	0
⑥1	篠藤	3	1
⑧	西岡	2	0
②	入船	3	0
①4	北村	3	0
⑦	井上	2	0
⑨	越智	1	0
H9	山村	1	0
③	西川	2	1
		20	2